

今年は何を植える！？

暖かな陽気が増えるとともに、当施設では本格的な園芸活動を始めました。入所棟は、「さつまいも」「じゃがいも」「米のバケツ水耕」などを、デイケアは「じゃがいも」「かぼちゃ」「きゅうり」等の栽培を行っています。夏を思わせる暑い日が続いたせいか、時折、苗がぐったりしている様子もありましたが、ご利用者の皆様の熟練した技術と知恵のおかげで、順調に成長しています。気が早いですが、今から収穫の時期が楽しみです！

— [入所]



— [デイケア]



また、入所棟のテラスではプランターを使って花の栽培も行っています。農作物や花の栽培といった園芸活動は、季節の変化を感じながら収穫までの過程を継続的に楽しむことができるもので、当施設はご利用者の皆様の「日常生活の活性化」「主体性の創出」を育むサービスとしても効果的であると感じています。次号以降も園芸活動の様子をレポートしてまいりますので、お楽しみに！！



花みずき

平成 28 年 5 月号

-発行-
介護老人保健施設
保倉の里
保倉の里診療所



「食事を選ぶ楽しさ」 も提供します

ご利用者の皆様に食事を選ぶ楽しさを味わってもらうため、昼食バイキングを開催しました。メニューを眺めながら食べたいものを選ぶ楽しさはもちろん、彩の良い盛り付けを工夫されたり、いつも以上に笑顔あふれる昼食となり、デイルームの中はちょっとしたパーティー会場のような感じでした。また、楽しさだけでなく、トレーを持ちながら移動することは生活リハビリの一環となります。ご利用者の皆様の心と身体を動かす「バイキング」、今後も計画させていただきます。



合唱とアコーディオンのしらべ

5月には上越市安塚区より2組の方から慰問にお越しいただきました。一組目は合唱団コーロ・コンプリオの皆様で、ご利用の皆様に歌と踊りを披露してくださいました。安塚区になじみのある歌も披露してください、安塚区出身のご利用様は懐かしい歌に手拍子をされながら楽しんでおられました。二組目の小泉様はご利用者の皆様にアコーディオンの演奏をしていただきました。「夕焼けこやけ」等の懐かしい曲の演奏は、ご利用者の皆様の心をほぐす調べとなりました。



ご寄附の紹介

[物品]・楡井アイノ様 ご家族
・江口 榮子様 ご家族

上記の方々からご寄付いただきました。
厚く御礼申し上げます。

相談（苦情・意見）について

当施設におきましては、受付担当者、解決責任者、第三者委員を置き、利用者・ご家族からの相談(苦情・意見)に対応させていただきます。

解決責任者 施設長 高橋 規一(理事長)
受付担当者 支援相談員 内山 裕
第三者委員 横山和雄 (025-599-3329)
布施一郎 (025-594-3466)

発行



社会福祉法人くびき社会事業協会

介護老人保健施設保倉の里

TEL:025-599-3990/FAX : 025-599-3991

保倉の里診療所

TEL:025-595-3123



URL: www.kubiki-sjk.or.jp